

mFOLFIRINOX 療法

I-LV(レボホリナート)+L-OHP(オキサリプラチン)+CPT-11(イリノテカン)+5-FU

【適応】

治癒切除不能な膵臓がん

【投与スケジュール】

Day1

Day2

制吐剤	I-OHP 85mg/m ² (2 時間)	I-LV 200mg/m ² (2 時間)	5-FU 持続静注 2400mg/m ² (46 時間)
		CPT-11 150mg/m ² (1.5 時間)	

2 週を 1 コースとして繰り返す

減量時の投与量

投与レベル	CPT-11	L-OHP	5-FU(持続)
Level0(初回)	150mg/m ²	85mg/m ²	2400mg/m ²
Level-1	120mg/m ²	65mg/m ²	1800mg/m ²
Level-2	100mg/m ²	50mg/m ²	1200mg/m ²
Level-3	中止	中止	中止

※複数の副作用発現時を除き、全ての薬剤を 1Level 減量しないように注意

参考：＜注意＞ 以下は FOLFIRINOX 減量基準である

副作用	程度	減量方法			
		CPT-11	L-OHP	5-FU(急速)	5-FU(持続)
好中球減少	1) 2 コース目以降の投与可能条件を満たさず延期 2) 500/mm ³ 未滿が 7 日以上持続 3) 感染症又は下痢を併発し、かつ 1000/mm ³ 未滿 4) 発熱性好中球減少症	<ul style="list-style-type: none"> ・ CPT-11 を優先的に減量 ・ CPT-11 の投与レベルが L-OHP の投与レベルより低い場合は CPT-11 と同じレベルになるまで L-OHP を減量する ・ 投与レベルが Level-3 に達した場合、該当薬剤は投与を中止する。 		中止	
下痢	発熱(38℃以上)を伴う				
	Grade3 以上				減量
血小板減少	1) 2 コース目以降の投与可能条件を満たさず投与を延期	<ul style="list-style-type: none"> ・ L-OHP を優先的に減量 ・ L-OHP の投与レベルが CPT-11 の投与レベルより低い場合は CPT-11 と同じレベルになるまで L-OHP を減量する 		中止	

	2) 5万/mm ³ 未満の場合		与レベルより低い場合はL-OHPと同じレベルになるまでCPT-11を減量する ・投与レベルがLevel-3に達した場合、該当薬剤は投与を中止する。		
T-Bil 上昇	2.0mg/dL 超		減量		
	3.0mg/dL 以下		120mg/m ²		
	3.0mg/dL 超		減量		
			90mg/m ²		
粘膜炎	Grade3 以上				減量
手足症候群					
末梢神経障害	投与当日の程度が Grade2			減量 65mg/m ²	
	投与当日の程度が Grade3			休薬 回復後 65mg/m ² に減量	
	Grade4			中止	